

平成29年度 兵庫県立兵庫高等学校 学校評価票 集計結果

学校経営の方針

年度目標		「質素剛健・自重自治」の具現化・文武両道を目指す・キャリア教育の充実・マナーの向上										
		「29年評価」欄 …… 評価の基準 1:よくできた 2:できた 3:あまりできなかった 4:できなかった 5:判断材料に乏しく回答できない										
領域	評価の観点	評価項目	番号	具体的方策(実践目標)	29年評価						28年評価	27年評価
					1 (%)	2 (%)	3 (%)	4 (%)	5 (%)	平均		
学校運営	開かれた学校づくり	保護者・卒業生・地域への情報発信	1	ホームページを更新し、常に新しい情報の発信を心がける	15	57	17	1.9	7.5	3.7	3.4	3.4
			2	学年通信を通じて、学校行事の取り組みと成果、進路情報等を保護者に伝える	60	30	2	0	8	4.6	4.3	4.6
		学校紹介の推進	3	中学校訪問を実施し情報交換を行うとともに、広報活動をする	38	53	0	0	9	4.4	3.8	4.3
			4	学校説明会・オープンハイスクールにおいて学校の概要説明、在校生との交流、授業見学、部活動見学を通じて、本校の特色を理解してもらう	62	32	0	0	6	4.7	4.3	4.6
	教職員の資質向上	情報機器の活用と能力の向上	5	ファイルサーバーによって文書を共有化し、管理を徹底する	26	47	13	2	11	3.9	3.7	3.9
			6	職員研修会(人権、教育相談、情報など)や公開授業を実施する	19	59	15	0	8	3.9	3.6	3.7
	危機管理体制の整備	防災教育研修会の実施	7	「地震防災・危機管理マニュアル」にそって危機管理体制を整備し、職員の共通認識を深める	6	57	23	6	9	3.4	3.4	2.9
			8	学校管理下の事故に対する体制の徹底	11	60	19	2	8	3.7	3.4	3.3
	適正な予算執行	経理事務の厳正化	9	予算執行の適正化を図るため、複数人によるチェック体制を確立する	11	42	6	0	43	4.0	2.8	2.7
			10	光熱水費等の経費節減に努める	25	55	8	2	11	4.0	3.8	3.7
教育課程	学習指導	主体的・積極的な学習態度の育成	11	授業における到達目標を明確にし、生徒の主体性を高めるような学習指導を行う	23	60	6	0	11	4.1	3.7	3.8
			12	必要に応じて適切な課題を与え、家庭学習の充実を図る	30	57	4	0	9	4.3	3.8	3.7
			13	土曜自習教室及び長期休業中の補講授業を充実させる	13	70	8	2	8	3.9	3.6	3.7
		効果的な学習	14	生徒の実態に応じた効果的な授業展開を図る	23	57	9	2	9	4.0	3.9	3.9
			15	考查結果を分析・評価し、その結果を教師間で共有して授業改善に役立てる	15	47	23	4	11	3.5	3.2	3.2
			16	考查結果を面談等の資料として生徒と共有し、学習指導改善の材料とする	15	60	8	0	17	4.0	3.3	3.5
	生徒指導四綱領「質素・剛健・自重・自治」に基づく指導	モラルとマナーの向上	17	HR、集会(全校・学年)を通して、社会の一員としてのマナーを身につけさせる	13	60	11	4	11	3.8	3.5	3.4
			18	通学マナーと事故防止対策を徹底することを学校全体として行う	8	64	17	4	8	3.6	3.2	3.6
		19	様々な学校行事を通して生徒のリーダー性を育てる	38	55	0	0	8	4.4	3.7	3.9	
	進路指導	進路の探求	20	キャリアサポートから話を聞く会等を通して、生徒の職業観を育成する	25	62	2	0	11	4.2	3.7	4.1
			21	キャンパストライアル(神戸大学)、出張講義等を通して、生徒の大学・学部・学科に対する理解を深める	34	57	0	0	9	4.4	3.9	4.2
			22	多様な進路情報を提供することによって各学年と連携を図り、生徒や保護者との面談を充実させる	15	68	4	0	13	4.1	3.5	3.6
			23	東京みらいフロンティアツアーや研究室訪問、インターンシップ事業等に積極的に参加させ、生徒の進路意識の向上を図る	23	59	6	0	13	4.1	3.8	3.8
	特色ある教育課程の充実	教育課程の検討	24	生徒の現状に適した教育課程の編成を図る	6	68	9	6	11	3.7	3.4	3.6
			25	創造科学科・未来創造コースの活動を活性化させる	38	43	6	0	13	4.3	4.1	4.2
		コース・類型の活動の共通理解	26	創造科学科推進委員会を機能させ、教職員の共通理解を図る	21	53	11	0	15	4.0	3.4	3.3
27			保健指導プリント・保健ジャーナル等を発行し、心身の健康の自己管理能力の向上を図る	32	53	4	2	9	4.2	3.8	4.0	
保健・安全教育の充実	生徒・教職員の主体的な健康づくり	28	保健部からの情報発信や、保健指導を通じて、生徒の公衆衛生に対する意識の向上を図る	21	68	6	0	6	4.1	3.7	3.8	
		29	学校医健康相談・キャンパスカウンセリングの積極的な活用を推進する	23	57	11	0	9	4.0	3.8	3.6	
		30	運動部生徒への安全講習会(6月)を実施する	23	53	4	2	19	4.1	3.3	3.7	
人権教育の充実	生徒の安全対策指導	31	外部団体の指導により、1年生全員と教職員を対象に、心肺蘇生法とAEDの講習会を実施する	19	40	4	13	23	3.6	3.9	4.1	
		32	命の大切さや人を思いやる心を育むために、人権に関するHRを年1回以上実施する	30	57	0	2	11	4.3	3.7	3.9	
国際理解教育の充実	人権意識を育てる	33	講演会や映画鑑賞会を実施し、人権尊重の精神を高める	32	60	0	0	8	4.3	3.9	4.0	
		34	インターナショナルデーを通して、国際的な視野を広げる	49	43	2	0	6	4.5	3.8	3.7	
課題教育	国際理解教育の充実	自国や外国の歴史・文化の理解	35	松江二中との友好的な交流を推進する	53	38	2	0	8	4.5	3.3	4.0
			36	床磨き・ワックスがけ・モップによる特別清掃や、通学路を中心に学校周辺の清掃を年3回実施する	38	53	4	0	6	4.3	4.0	4.2
	清潔で快適な学習環境の維持	学校美化・衛生意識の向上	37	整美委員を中心にクリーンアップ週間などで校内美化を啓発する	17	60	11	0	11	3.9	3.7	3.5
			38	施設・設備の点検と安全を図る	11	55	23	0	11	3.6	3.4	3.0
			39	ゴミの分別を徹底し、ゴミの資源化を図る	9	66	13	2	9	3.8	3.4	3.4
図書室の積極的活用	図書室の充実	40	クラス読書会、PTAも参加しての全校読書会を充実させる	21	62	4	0	13	4.2	3.6	3.5	
		41	図書を充実させ、環境を整備する	17	59	6	2	17	4.0	3.4	3.4	
SGH事業の推進	グローバル人材の育成	42	SGH事業の活動を活性化させ、グローバルな視野を持つ生徒を育成する	34	51	2	0	13	4.3	3.8	4.1	
		43	SGH推進委員会を機能させ、教職員の共通理解を図る	17	59	13	0	11	3.9	3.1	3.3	
いじめ防止	未然防止・早期発見	44	いじめ防止マニュアルを活用し、いじめ認知能力の向上を図る	15	59	13	2	11	3.8			
		45	生徒の学校生活について、同僚・保護者と連携をとるなど未然防止・早期発見に努める	15	66	8	0	11	4.0			